

[平成28年9月一般社団法人沖縄県介護福祉士会理事会議事録]

日 時：平成28年9月24日（土）10：00～12：00

場 所：沖縄県介護福祉士会事務局

参加理事：5名

参加監事：1名

欠席理事：4名

欠席監事：1名

(1) 協議事項

① 会員管理に関する事項

新規13名、継続231名、学卒1名、合計正会員245名（7月末日現在「会員入金状況」）、
介護福祉士登録者数16,768名、

⇒承認

② 那覇市との防災協定の件

⇒8月19日（金）那覇市防災室にて上記内容について協議する（参加者：福井理事・
羽鳥理事・横山監事）。第5条（支援経費の負担）については、そのままの文言とする。
疑義が生じた時には第11条を援用する。また第6条（損害賠償等）については、災害
救助法及び労働者災害補償保険法等具体的な法律を明記せず、最終的に「甲（那覇市）
が負担を補償する」という文言となるよう、那覇市の方で修正案を作成する。今後那覇
市からの修正案を待って再度11月19日（土）理事会で協議する。

⇒継続

③ 平成28年度「介護の日」イベントについて

⇒「7月23日（土）介護の日イベント打ち合わせ会議議事録」参照

⇒「8月13日（土）介護の日イベント打ち合わせ会議議事録」参照

⇒「8月29日（月）介護の日イベント伊禮氏との打ち合わせ会議議事録」参照

本日午後の「介護の日」イベントの話し合いを踏まえ、11月3日（木）県総合福祉セ
ンターゆいホールにてリハーサルを実施する。

⇒継続

④ 平成28年度九州ブロック会議への派遣について

⇒平成29年2月25日（土）長崎県（島原市）、

午後リーダー研修・夕方ブロック会議・ブロック会議終了後懇親会を予定している。

本会より平良会長、新垣貞美理事、桃原事務職員の3名を派遣する。

⇒承認

⑤ 本会個人情報保護規程（案）について

⇒公益法人定款・諸規程例を参考にして本会用に個人情報保護規程（案）を作成する。
特に理事より意見・質問は聞かれない。

⇒承認

⑥ 介護福祉士のための接遇研修について

⇒（理事からの意見）沖縄県運営適正化委員会活動報告書に挙げられている事例からも、
介護職員の言葉使いや態度に対する苦情が圧倒的に多い。介護事故をきっかけとして家
族等から介護事業所等に対して訴訟を起こされる可能性もある。平成29年度より実施

される「介護福祉士基本研修」(4日間)と同時期に接遇に関する研修も介護福祉士に受講してもらうことが望ましい。また「市民介護相談員なは」は介護事業所への訪問活動を通して介護職員の接遇向上に力を入れている団体である。パーソン・センタード・ケア研修会のアンケート結果からも、受講生より「利用者の接遇について深い学びが得られた」等の高い評価を得ていることが確認できた。

協議の結果、次年度以降「市民介護相談員なは」との共催事業として、「接遇に関する研修」を実施していく方針とする。 ⇒承認

⑦災害研修の実施について

⇒現在那覇市と防災協定の締結に向けて準備をしている。災害協定締結後は那覇市及び那覇市社協との連携を通して実践的な災害研修の取り組みが求められる。

(理事からの意見)日本赤十字社は救急医療が求められる大災害での活動を想定している。社協のように台風時の避難における支援は原則行っていない。また那覇市社協では毎年自治会単位で民生委員を中心に災害に関する訓練を実施している。さらに今年度は避難所内まで実際に避難する訓練を実施した。

協議の結果、次年度以降那覇市及び那覇市社協と情報共有する話し合いを行っていく方針とする。災害担当理事羽鳥を中心にして進めていく。 ⇒承認

⑧救急法(基礎講習)の実施について

⇒平成29年度より実施される「介護福祉士基本研修」(4日間)では、これまでの「介護福祉士初任者研修」の実技「緊急時対応」が研修科目から除外されることとなった。次年度以降も実技「緊急時対応」を本会では除外せずに継続していくかどうかについて本日の理事会で検討する。

(理事からの意見)以前「介護福祉士初任者研修」アンケートの結果より、小規模事業所ではほとんど緊急時対応の研修が行われていないという実情から、「介護福祉士初任者研修」において「緊急時対応」の実技を組み入れた経緯がある。できればこれまで通り継続して実技を行った方がよい。また現在那覇市と防災協定を進めていることもあり、今後日本赤十字社沖縄支部との連携が求められることから日本赤十字社沖縄支部との共催事業として検討していくことも考えられる。

協議の結果、次年度以降日本赤十字社沖縄支部との共催事業として、救急法(基礎講習)を実施していく方針とする。 ⇒承認

⑨次年度以降のリフトリーダー養成研修について

「沖縄タイムス記事(腰痛予防アドバイザー事業)」参照

⇒(理事からの意見)3年間リフトリーダー養成研修を実施してきたが、介護現場ではリフトではなくスライディングボードやスライディングシート等の福祉用具を活用する人のニーズが高い。介護現場では常に腰痛を発生させるリスクがあるので、介護技術も含めて腰痛予防に関する研修を継続してほしい。

協議の結果、次年度以降はリフトリーダー養成研修ではなく腰痛予防対策事業として実

施していく方針とする。⇒承認

⑩公益社団法人日本介護福祉士会平成 28 年度第 3 回常任理事会議事要旨について
⇒内閣府による立ち入り検査について日本介護福祉士会へ具体的な内容等について照会する。⇒承認

⑪講演会の後援について
⇒学生団体 CHANGE WELL BEING より後援依頼の要請を受ける。企画内容は特に問題がみられないことから本会として講演会の後援を承認する。⇒承認

⑫理事会報償費・講師打ち合わせ会議報償費の寄付について
貸借対照表・損益計算書（9 月 12 日現在）参照
⇒特に理事より意見・質問は聞かれない。⇒承認

⑬平成 28 年度全国大会・学会への派遣にかかる宿泊費の負担について
「日本旅行大分支店発行の請求書」参照、2 泊 18,600 円、8 名分で 148,800 円
当初旅費及び宿泊費は本会が負担する予定であったが、別府でのホテル宿泊代が高騰となったため参加者は宿泊費を自己負担とする。⇒承認

⑭公益認定申請における本会の基本的方針について
別添資料「公益認定申請における参考資料の提出について」参照
⇒本会は平成 18 年度の社団法人設立以降、一貫して補助金・助成金に頼らない法人運営を継続してきた。正味財産が厳しい状況にあっても役員報償費の寄付等により安定的な法人運営を維持してきた。この間事務職員すべて簿記の資格を取得し本会法人の財務状況を残高試算表にて適宜確認する能力も身につけてきた。今回の公益法人認定申請にあたり、あえて意図的に資産（正味財産）を増やす事業を計画せずこれまでの方針を維持した運営内容をもって沖縄県に申請書及び参考資料を提出することとする。⇒承認

⑮日本介護福祉士会からのアンケート調査の実施について（依頼）
別紙「会費未納会員に対する対応に関するアンケートについて」
別紙「組織強化に関する状況把握について」
⇒特に理事より意見・質問は聞かれない。⇒承認

（2）報告事項

- ①日本介護福祉士会会長会・九州ブロックリーダー会議（平良会長より報告）
⇒7 月 29 日（金）別紙「議事録」参照、
- ②平成 28 年度臨時常任理事会議事要旨
⇒7 月 29 日（金）別紙「議事要旨」参照、
- ③7 月 26 日に発生した神奈川県相模原市の障害者福祉施設での事件について
⇒8 月 8 日（月）日本介護福祉士会よりコメントが出される。
- ④平成 28 年度介護実習生受入れ支援事業委託契約
⇒平成 28 年 8 月 6 日付け沖縄県と契約を交わす。

- ⑤沖縄県社会福祉審議会身体障害者福祉専門分科会（福井理事より報告）
⇒9月1日（木）14:00～15:00
- ⑥男女共同参画策定協議会（横山理事より報告）
⇒8月8日（月）14:00～16:00
- ⑦平成28年度第1回介護労働懇談会（平良会長より報告）
⇒9月8日（木）10:00～12:00、県庁4階第1会議室
- ⑧弊社25周年記念講演及びシンポジウムご後援のお願い（株）シルバーサービス沖縄）
- ⑨平成28年度先島地区介護福祉士国家試験対策講座（筆記）の後援及び講師派遣について（依頼）
- ⑩沖縄県福祉サービス運営適正化委員会（第9期）について（横山理事）
第8期沖縄県福祉サービス運営適正化委員会について（福井理事）
- ⑪第2回沖縄県高校生介護技術コンテストの開催について（お礼）
⇒7月9日（土）中部農林高校
- ⑫講師打ち合わせ会議
7月16日（土）、8月13日（土）、9月24日（土）⇒別紙「議事録」参照、
- ⑬事務局会議の開催について
8月8日（月）、9月12日（月）、⇒別紙「議事録」参照
- ⑭「第13回沖縄県グループホーム大会」の名義使用について（依頼）
- ⑮熊本地震に伴うボランティア活動のお礼について（特別養護老人ホーム花へんろ）
- ⑯平成27年度共同募金による配分内定通知書の交付について（通知）
⇒介護福祉士ファーストステップ研修パソコン機器購入事業（8月31日（水）購入済）。
- ⑰Yahoo ニュース「里親補助金1400万円見送りへ 会計処理に問題」「豪雨水害高齢者施設、対応難しく」
- ⑱「介護の仕事」理解促進事業における介護体験学習生徒・学生受け入れ施設募集
- ⑲平成28年度「介護福祉士初任者研修」アンケート集計&収支報告書
- ⑳平成28年度「ファーストステップ研修」収支報告書
- ㉑平成28年度「パーソン・センタード・ケア研修会」アンケート集計&収支報告書
- ㉒会計報告 貸借対照表・損益計算書（9月12日現在）

以上をもって、理事会の全ての協議事項の審議は終了したので、議長は閉会を宣言し、解散した。

以上の議事が正確であることを証すため、議長および議事録署名人は以下に記名押印する。

議 長 平良 仁志 ㊞

監 事 横山 耕治 ㊞